

第59回病診連携委員会要録

日 時 平成26年12月1日(月) 午後7時45分
場 所 浪速区医師会 会議室
出席者 浪速区医師会 : 10名
南 医 師 会 : 2名
愛 染 橋 病 院 : 2名
育 和 会 記 念 病 院 : 2名
大 野 記 念 病 院 : 1名
四 天 王 寺 病 院 : 1名
千 本 病 院 : 2名
大 和 中 央 病 院 : 2名
多 根 総 合 病 院 : 1名
富 永 病 院 : 2名
内 藤 病 院 : 2名
浪 速 生 野 病 院 : 1名
日 生 病 院 : 2名
NTT 西 日 本 大 阪 病 院 : 2名
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー : 1名
居 宅 介 護 支 援 事 業 者 連 絡 会 : 1名
浪 速 区 医 師 会 事 務 局 : 1名

今回は、NTT西日本大阪病院、日生病院より参加があった。

議 題

1. 第58病診連携委員会報告について
前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。
2. ブルーカード事例検討等報告について(大野記念病院)
これまでの大野記念病院での登録件数などを報告していただいた。登録件数347件、そのうち現存しているのが206件(本来は3か月更新であり、その条件を満たしているのは111件)、中止141件。使用実例はのべ134件(入院90件、外来39件、診察に至らなかった件数5件)さらに入院の転帰として退院57件、転院10件、死亡22件、現在入院中1件)などであった。できるだけブルーカードの提示をしてもらう方がスタッフの受け入れも良く入院がスムーズであるとのこと。
3. 病診連携委員会のアンケート結果について
別紙参照。
4. NTT西日本大阪病院の病診連携の取り組みについて
NTT西日本病院は平成17年から内科二次救急指定病院に認定、平成21年から大阪府がん拠点病院認定を受け、地域医療に貢献しておられた。内科に関してはほぼそろっており、消化器、循環器、呼吸器内科をはじめ、特に膠原病・リウマチ疾患、血液疾患に関しては力を注いでいる。外科は消化器外科が主である。昨年(平成26年)8月には救急医療フォーラムを開催し、地域医師の多数の参加もあり盛大であったとのこと。
今後も病診連携、病病連携を強化していただけるとのことで、ブルーカードの導入も内科系に限り決定する方向とのこと。
5. その他

(1) なにわ生野病院の移転について

平成 26 年 12 月 1 日より移転後、新規開院。

新電話番号：代表 06-6632-9915

(2) 当委員会のアンケート内容について

これまで久保田先生が質問内容を考案し、各部門が回答をしていたが、次回より持ち回りで各部門担当者が質問を提出していただくこととなった。もしない場合には病院の広報や病病連携に関する件でも可能であり、質問が無いということは皆無にしていただきたいとの決定がなされた。

次回の担当は次のとおりとなった。

病院 → なにわ生野病院（事例検討とセット）

開業医 → 有田先生

地域包括 → 事業所と包括で交代

(3) ブルーカードの動向について

ブルーカードの登録件数（浪速区内の医師より 503 件、他地区の医師から 102 件、使用状況（のべ件数） 浪速区 740 件、他地区で 37 件 11 月 1 日からのカード動向 35 件（中止 2 件、新規 8 件、入院 2 件）。

次回会議予定 平成 27 年 1 月 26 日（月）午後 7 時 45 分～